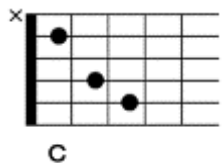


喝采「ちあきなおみ」

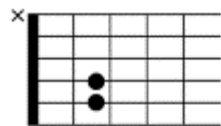
作詞、吉田旺 作曲、中村泰士

C Em E7
いつものように 幕が開き
Am Dm7 C
恋の歌 うたう 私に
F G7 Am Dm Am F G7 C
届いた報せは 黒いふちどりが ありました
E7 Am
あれは三年前 止めるアナタ 駅に残し
Am7 F G7 C
動き始めた汽車に ひとり飛びのった
C Em E7
ひなびた町の 昼下がり
Am Dm7 C
教会の前に たたずみ
F G7 Am Dm Am F G7 C
喪服の私は 祈る言葉さえ 失くしてた

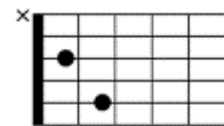
C Em E7
つたがからまる 白いカベ
Am Dm7 C
ほそいかげ ながくおとして
F G7 Am Dm Am F G7 C
ひとりの私は こぼす涙 さえ 忘れてた
E7 Am
暗い待合室 話すひとも ないわたしの
Am7 F G7 C
耳に私の うたが 通りすきてゆく
C Em E7
いつものように 幕が開き
Am Dm7 C
降りそそぐ ライトのその中
F G7 Am Dm Am F G7 C
それでも わたしは 今日も恋の歌 うたってる



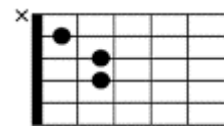
C



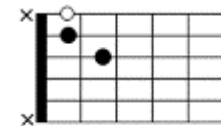
Em



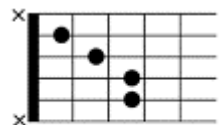
E7



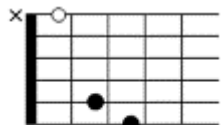
Am



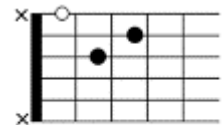
Dm7



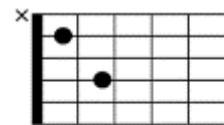
F



G7



Dm



Am7